

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和5年10月4日（水）

### 2 確認箇所

BC排水路、B排水路及びC排水路

### 3 確認項目

BC排水路、B排水路及びC排水路の現況

### 4 確認結果の概要

BC排水路、B排水路及びC排水路の現況、当該排水路に設置されている電動開閉ゲートの設置状況等を確認した。構内排水路では、過去に排水中の放射能濃度が上昇した原因として、粒子状の汚染物質が土壌や埃などに付着し、降雨などとともに入流したことが指摘されている。

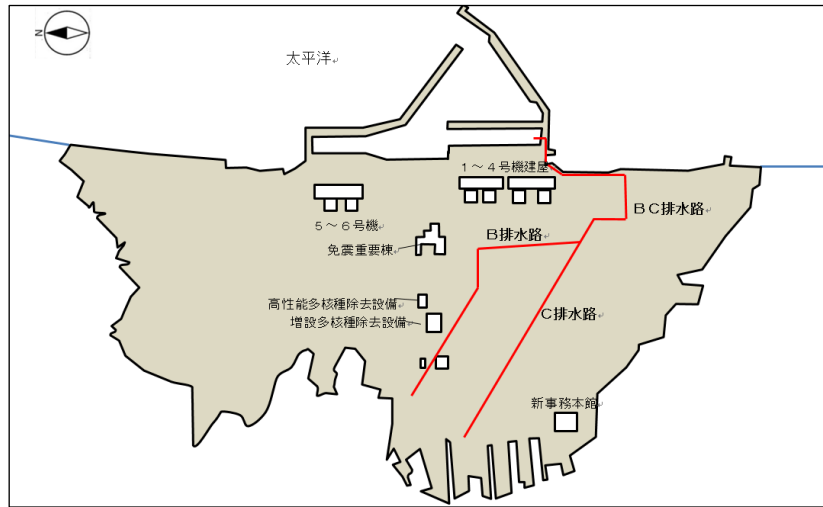
なお、BC排水路（東側）の末端付近には、排水路へ放射性物質が漏えいした場合の漏えい拡大防止対策として、電動開閉ゲート（BC-1）が設置されており、B排水路及びC排水路には、電動開閉ゲート（B-1～3、C-1・2）が設置されている。（前回確認：[令和5年2月21日](#)）（図1）

- ・ B排水路及びC排水路の開渠部分を確認したところ、当日の降雨の影響により、晴天日より排水量が増加していたものと推測されるが、その排水は透明度が高い等、目視確認の範囲で、異常は認められなかった。

（写真1）

- ・ 電動開閉ゲート、ゲート設備配電盤、PSF測定部盤及びPSFモニタ設置箇所<sup>\*</sup>等排水路に設置されている設備について、目視確認の範囲で、機器の破損等の異常は認められなかった。（写真2）
- ・ BC排水路（33.5m盤）の末端付近には、排水路へ放射性物質が漏えいした場合の漏えい拡大防止対策として、電動開閉ゲート（BC-1）の他、発電機や排水移送用配管等が設置されているが、目視確認の範囲で、機器の破損や配管からの排水の漏えい等の異常は認められなかった。（写真3）
- ・ 海側のBC排水路及びその直前に設置されている排水柵について、目視確認の範囲で、配管から排水の漏えい等の異常は認められなかった（写真4）

PSFモニタ：K排水路等の排水の放射能濃度を連続監視するための放射線検出器。降雨によるフォールアウトの影響（放射性Csの $\gamma$ 線）で指示値が上昇する傾向があるため、弁別型PSFモニタは、 $\beta$ 線+ $\gamma$ 線の検出部と $\gamma$ 線の検出部を有し、それぞれの測定値の差を取ることで、 $\beta$ 線（Sr-90の寄与）が測定可能。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
B排水路の状況



(写真1-2)  
C排水路の状況



(写真2-1)  
電動開閉ゲートの一例



(写真 2 - 2)  
排水路関連設備 (ゲート設備配電盤) の一例



(写真 2 - 3)  
排水路関連設備 (P S F 測定部盤) の一例



(写真 2 - 4)  
排水路関連設備 (P S F モニタ検出部設置箇所) の一例



(写真 3 - 1)  
電動開閉ゲート (BC - 1) の状況



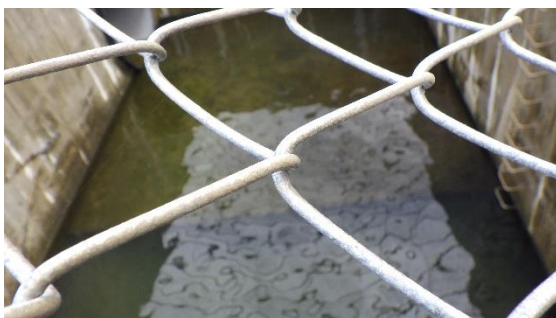
(写真3-2)  
電動開閉ゲート（BC-1）に設置  
されている発電機の状況



(写真3-3)  
電動開閉ゲート（BC-1）に設置  
されている排水移送用配管の状況



(写真4-1)  
BC排水路（海側）の状況



(写真4-2)  
BC排水路（海側）直前に設置され  
ている排水柵の状況

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。